

**NPO 法人**  
**元気ファーマいながわ**

- ▶活動日 毎週火曜日午前中  
※その他の曜日は自主活動
- ▶会員 37人
- ▶問合せ 代表 秋澤亮一さん  
(☎ 766 - 2307)



田野 香織

# いながわ 特派員報告



山本のゆり

野菜づくりで笑顔を届けます

## 元気ファーマいながわ

春の訪れが待ち遠しいですね。少し前に、役場のロビーに美しい菊の花が生けられているのを見ました。そばに「私達がつくりました。元気ファーマいながわ」とメモが添えられていました。今回はイキイキとして野菜づくりにはげむ皆さんが感じていることや生きがいを見つけて人生を謳歌する「元気ファーマいながわ」の皆さんの元気の源を取材しました。

### 元気ファーマ いながわの誕生

元気ファーマの皆さんは、平成19年から毎年、町がシニア世代の生きがいづくりの一貫として開講してきた、農業体験養成講座「シニアファーマー養成講座」を受講されました。一年間の講座を修了した人達からは「せっつかく習得した技術や仲間とのつながりをこのままやめるのはもったいないな」という声があがり、任意団体として農園運営がスタートしました。その後、行政や農家、商工会などの協力・支援を受けて、平成23年からNPO法人「元気ファーマいながわ」として活動しています。

### 野菜づくりで健康に

丹精こめてつくった畑の野菜をシカやイノシシに荒らされたり、大雨で畑が浸かったり。大変なこともありすが、そういう苦労も楽しみにかえて、みんなでワイワイいながら元気に野菜づくりしていますよ。お日さんに当たって、土に触れ体を動かすことって本当に素晴らしいです。気力、体力ともに若返る気がしますね。



副理事長 福岡さん

### 退職後に野菜づくりを 始めました

家では水仕事しないのに、ここでは冷たい、冷たいと言いながらやっていますよ。ここでとれた野菜は、土を落として包装してすぐ「道の駅いながわ」の店頭に並びますよ。今後、新しい品種にも挑戦したいですね。



理事 清水さん

### 夫婦で参加しています

**特派員** ご夫婦で入会されたきっかけを教えてください。  
**岡林さん** 昔は仕事一筋という感じで、家は奥さんに任せきりでした。でもなにか夫婦一緒にできることないかなあと思って入会しました。夫婦で穏やかにのんびりと野菜づくりを楽しんでいます。  
**特派員** 住民の皆さんへメッセージをお願いします。  
**岡林さん** 青空のもとで体を動かす元気ファーマの活動は楽しいです。他にもご夫婦で参加されていますよ。旬の野菜は本当においしいです。皆さんも一度いらしてください。



岡林さんご夫婦

## おもな活動

#### 安心な野菜づくり

- ・万善と南田原の農場でトマト、ナス、ジャガイモ、タマネギ、ハクサイ、ダイコン、ハボタンなど四季折々の野菜などを年間約50種類栽培 ※収穫物はみんなで持ち帰り、余剰産物は地域へ提供しています

#### 地域への野菜の提供

- ・道の駅いながわ、学校給食センター（JA兵庫六甲からの依頼）などへ出荷
- ・地域のイベント（いながわまつり、いながわ桜まつりなど）に出品

#### 農業に親しむ講座の開設

- ・「野菜づくり講座」（町後援）を開講。平成27年度講座生募集は広報3月号に掲載予定
- ・地域の子ども達に「野菜栽培体験学習教室」を実施

#### 地域緑化・美化推進活動

- ・公園や農地の一部の整備、草刈り、花栽培（菜の花、ヒマワリ）など実施

#### コミュニティ活動など

- ・地域の農業協同作業（農業用水路清掃など）に参加
- ・農業試験場や種苗会社、篤農家への視察研修

### 多様な人材が 揃う団体です



理事長 秋澤さん

の話はしません、ある時、台風で農機具が水没したことがありました。すると整備士経験者だったメンバーが修理してくれました。なにか起こっても自己完結できる。この団体の良いところですね。

### 野菜づくりで 人の輪を



副理事長 今田さん

た。ところが住んでいても、町も人も知らないことばかり。定年をきつかけに入会しましたが、野菜づくりを通してこのメンバーはもちろん、地域の皆さんとも交流が広がりました。それまで接点のなかった農家や町の皆さんにお世話になっ

私は20年ほど前に猪名川町に来ました。私達の先、私達のような団体が増え、みんなが猪名川の美しい田園風景を残していけたらいいですね。

### 編集後記

野菜づくりを軸に新しいつながりを広げ、さまざまな形で地域に貢献されている元気ファーマの皆さん。取材ではお世話になり、ありがとうございます。私もいつか皆さんのように畑で楽しい時間を過ごしたいと思いた。





### 祝☆成人 社会人としての誓い



### 伝統行事で今年の抱負を



# ふおと にゅ〜す

### 歴史的建造物を守りゆくために



◀ 12月初旬から2月下旬にかけて、静思館の南側屋根の葺き替えが行われています。今では少なくなってきた茅葺職人は、丁寧に新しい茅を並べて、しっかりと竹で押さえ、断熱性と通気性を兼ね備えた茅葺屋根をつくりあげていきます。

▲ 1月12日、文化体育館で「平成27年成人式」が開催され、今年の新成人313人(男145人、女168人)のうち、278人が出席しました。実行委員長が、「今日このような成人式を迎えるまでに、私たちは多くの方に出会い、支えられてきました。そのお陰で今の私たちがあります。これからも出会いを大切に、皆が共に支え、支えられ今の日本を豊かにする、そんな大人になりたいと思います。」とあいさつをしました。

▶ 1月10日、楊津小学校でとんど大会が行われました。高さ6mのとんどは、大勢の観衆が見守る中、無病息災の願いとともに、大きな音を立てて燃え上がりました。子ども達を書いた書き初めもいっしょに燃やして、「字がきれいになりますように」とみんなで願いをこめました。



### 雨の中放たれた、伝統の三本の矢



◀ 1月6日、過去に例のない雨の中「民田八幡神社」で、地区内に江戸時代初期から伝わる「三矢の儀式(町指定無形民俗文化財)」が、執り行われました。本来は新年と長男の元服(15歳)を祝うこの儀式は、子どもの数の減少により、今年は元服の該当者がなく、大人がその代役をつとめました。元服の子の親役は、今年の恵方に向かって3本の矢を放ち、豊作と無病息災を祈りました。



### おいしいもちつくったよ!!



◀ 1月9日、松尾台幼稚園でもちつきが行われました。園児達は2人で協力してもちをつき、「楽しかった!」「重くなかった!」と、感想を言っていました。出来上がったもちは、園児達が自分達で一口サイズに丸め、お雑煮にし、おいしそうに食べていました。

### 町制施行60周年記念日までの「カウントダウン」スタート!

▶ 1月1日の深夜0時から、4月10日に迎える町制施行60周年の町の誕生日に向けたカウントダウンが、町が大好きな有志たちの手によってスタートしました。カウントダウンは、町ホームページと町役場正面玄関ロビーに設置の「カウントダウンボード」の写真を毎日更新していくものです。また、このカウントダウンボードは川西猪名川ロータリークラブ(写真右)より「町制施行60周年



の記念事業を盛り上げるために活用してほしい」との思いで寄贈されたものです。



### 一斉放水始め!!

▼ 1月11日、総合公園と文化体育館で平成27年消防出初式が行われました。第1部の式典では町長の式辞や消防団員の表彰、幼年消防クラブによるなかよし太鼓の演奏が行われ、第2部では観閲行進、消防職員の訓練披露のほか消防団員による一斉放水が行われました。集まった約200人は、迫力の光景に目を奪われました。

